

広がる未来へ

*たはらエコ・ガーデンシティ構想
35

◎ライトダウンキャンペーン

2月の省エネ月間に合わせて、ライトダウンキャンペーンを行いました。これは事業所などのエネルギーの使用量を減らし、地球温暖化防止の活動を広げるための取り組みです。市内の多くの事業所にご参加をいただき、大きな成果がありましたのでご紹介します。

家庭でできる省エネをお勧めしたいのが、白熱電球から電球型蛍光ランプへの切り替えです。

最近では、白熱電球と同じ明るさで、消費電力が約4分の1、電球の寿命が約4倍になる電球型蛍光ランプが販売されています。価格は、白熱電球よりも少し高めになりますが、特に長時間点灯する部屋で使うと電気代が安くなり、電球の交換回数も減らすことができます。

電球を交換する際には、ぜひご検討ください。



今月のエコライフ標語

緑ある 未来のために
エコライフ

- 期間 15日間(2月1日～15日)
 - 参加事業所 73事業所
 - 削減電力量 1時間あたり約4万3000kW
 - CO₂削減量 約2万9000kg
- *原油に対する約1万1000リットルの削減(ドラム缶55本相当)

【主要な実施内容】

- 休憩時間・事業時間前後の消灯
- 社員による家庭での実施呼びかけ

- ◎たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人178人・事業所3か所(2月末現在)

(在)

▼エコエネ推進室

消灯のほか、照明器具の清掃やノーカーデーの実施、冷蔵庫の省エネなどにも取り組んでいただきました。ご協力ありがとうございました。

△23局7401 □23局0180

RRR
Reduce Reuse Recycle

省資源リサイクル けいじばん

もやせるごみは、再利用されているのをご存じですか? 今回は、もやせるごみを出すときに気をつけたいことなど、もやせるごみについてお知らせします。

もやせるごみから
炭ができます



炭生館は、自由に見学することができますので、お気軽にお越しください。

▼炭生館 <http://www.gsi-tanseikan.co.jp>

もやせるごみの
出し方は?

台所のごみは、水をよく切る燃やすときに使用する燃料が少なくなります

長いひも状のものは、30cm以内に切る

缶などの金属を入れない機械が破損し、故障の原因となります

大型(40cm以上)のものは、粗大ごみとして出す機械が破損し、故障の原因となります

生ごみは、コンポストなどの処理容器や電気式の処理機を利用して、自家処理することができます。処理容器などの購入に対して、補助制度がありますので、ご利用ください。

※詳しくは、清掃管理課へお問い合わせください。

△23局7401 □23局0180

▼清掃管理課



ゴミゴミンと
リサイクル
レンジャー

11